ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記の通りご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成22年度

# 土質設計計算研修

## －構造物基礎の演習－

共　催　社団法人 全国地質調査業協会連合会
　　財団法人 全国建設研修センター
後　援　国　土　交　通　省
　　全国知事会・全国市長会・全国町村会

各種構造物の設計・施工にあたり、対象となる地域の地盤や土質を的確に把握することは基本であり、入念な地質調査と緻密な設計計算が必要になります。特に多種多様な地盤に構造物を建設する場合は、設計には最大限の工夫と配慮が求められます。

本研修では、柱状図の見方や土質定数の考え方の講義・解説とともに、直接基礎、くい基礎等の設計計算演習等の講義を行います。

実践的な演習を通して、地質調査の現場技術・管理業務及び構造物の設計・施工に役立つ内容となっております。

また、全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会として、皆様方のご参加をお待ちしております。

**※(社) 全国地質調査業協会連合会の実施する「地質調査技士資格検定試験（現場技術・管理部門）」の受講加点(4点)の対象研修です。**

**※本研修は、継続教育(CPD)として活用できます。（研修時間　26.5h）**

**【期間】　平成２２年９月２８日(火) ～１０月１日(金)　４日間**
**【場所】　財団法人　全国建設研修センター　研修会館**
**〒187-8540　東京都小平市喜平町2-1-2**
**TEL 042-324-5315　http://www.jctc.jp/**

# 平成２２年度　土質設計計算研修 実施要領

## ー構造物基礎の演習ー

**1．目　　的**　演習を通じて土圧、支持力、変位等土質設計に関する専門的知識の修得をはかる。
また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換を通じて職場における業務の推進に資するものとする。

**2．対象職員**　国、地方公共団体及び業界等において土質設計の業務に携わる者で、土質工学の基礎的知識を有する職員

**3．募集人数**　50名

**4．研修期間**　平成22年9月28日（火）～平成22年10月1日（金）　４日間
全寮制（通学を希望される方は、ご相談ください。）

**5．集合日時**　９月28日（火）、９時４５分までに、全国建設研修会館にご集合ください。
※前日宿泊を希望される方は、２１時までにご入館ください。

**6．教科目、講師及び研修場所**（次頁以降参照）

**7．申込先及び問い合わせ先**

**①国、地方公共団体、民間等**　→　財団法人　全国建設研修センター　研修局　　担当：　荷出・永見
〒187-8540　東京都小平市喜平町2-1-2
※申込は郵送、ＦＡＸ、メールいずれでも受け付けております。
メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールでご請求ください。
TEL 042-324-5315　　FAX 042-322-5296　　メールアドレス：uketuke@jctc.jp

**②全地連会員**　→　社団法人　全国地質調査業協会連合会
〒113-0033　東京都文京区本郷2-27-18　本郷ＢＮビル２階
FAX 03-3818-7474　ファックスでの受付になります。
＊受講通知等については、全国建設研修センターからご連絡します。

**8．研修経費及び納入先**

(1) 研修経費（1人当たり、消費税含）

| | | |
|---|---|---|
| ① 研修会費 | 75,000 | 円 |
| ② 宿泊費 | 8,700 | 円（3泊分）※前日宿泊の場合、1泊分（2,900円）追加となります。 |
| ③ 合　計 | 83,700 | 円 |

(2) 研修経費納入先
三菱東京ＵＦＪ銀行 新宿支店 普通預金　No.0000316
財団法人 全国建設研修センター
理事長　藤田（フジタ）　真（シン）

（受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料は、ご負担ください。
なお、経費別の納入及び当日持参も可）

（参　考）食費は、研修会館内の食堂（土･日･祝日は休み）を利用する場合、１日当たり1,400円（定食：朝400円、昼450円、夕550円）です。支払いは直接食堂へ。

**9．申込締切日**　**平成22年9月10日（金）**
申込書にご記入のうえ、お早めにお申し込みください。

**10．持　参　品**

(1)**「道路橋示方書（Ⅰ共通編・Ⅳ下部構造編）・同解説」（平成14年3月）**
**(社)日本道路協会　　発売：丸善(株)　TEL03-6367-6038**

(2)**電卓（関数機能付）**、筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、洗面具、タオル類、着替え、雨具等。

(3)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(4)室内履き（スリッパ等）はありませんので必要な方はご持参ください。
※センターに備わっている主なもの
浴衣、洗濯機、乾燥機、洗剤、石けん、シャンプー、ドライヤー

**11．駐車場はありません。**

# 平成 22 年度 土質設計計算研修 時間割
## －構 造 物 基 礎 の 演 習－

| 月日 | | 講義時間 | 教　科　目 | 講　　師 |
|---|---|---|---|---|
| 9/28 | 火 | 9：30～ 9：45<br>9：45～10：30 | 受付<br>開講の挨拶・オリエンテーション | |
| | | 10：30～12：30 | 柱状図の見方と解釈 | 株式会社熊谷組　技術研究所<br>地盤基礎研究グループ　部長<br>森　　利　弘 |
| | | 13：30～17：00 | 土質定数の考え方 | 独立行政法人　港湾空港技術研究所<br>地盤・構造部　地盤研究領域<br>土質研究チームリーダー　　渡　部　要　一 |
| 9/29 | 水 | 9：00～12：00 | 基礎の支持力の設計計算（演習）と留意<br>－直接基礎－ | アイテックコンサルタント株式会社<br>技術部　技術２部　部長<br>矢　野　　勉 |
| | | 13：00～18：00 | 基礎の支持力の設計計算（演習）と留意点<br>－直接基礎－<br>（グループ演習成果発表を含む） | |
| 9/30 | 木 | 9：00～12：00 | 基礎の支持力の設計計算（演習）と留意点<br>－くい基礎－ | 基礎地盤コンサルタンツ株式会社<br>関東支社　設計センター　設計第一部<br>部長<br>佐々木　一　好 |
| | | 13：00～18：00 | 基礎の支持力の設計計算（演習）と留意点<br>－くい基礎－<br>（成果発表を含む） | |
| 10/1 | 金 | 9：00～12：00<br>13：00～14：00 | 圧密の理論と計算法 | 株式会社　CPC　東日本本部<br>技術部　部長<br>西　　剛　整 |
| | | 14：10～15：10 | 地質調査の積算体系について | 川崎地質株式会社　事業本部<br>営業部長 理事<br>（社）全国地質調査業協会連合会<br>積算委員会　委員長<br>渡　辺　　均 |
| | | 15：10～15：20 | 閉 講 式 | |

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

# 平成 22 年度 土質設計計算研修 申込書
## －構 造 物 基 礎 の 演 習－

㈳全国地質調査業協会連合会
㈶全国建設研修センター

全地連会員□・ 非会員□：どちらかに☑チェックを入れてください。

| ふ　り　が　な | | 年 令 ・ 性 別 |
|---|---|---|
| 氏　　名 | | □ 男<br>満　　才<br>□ 女 |
| 最　終　学　歴 | □大学院　□大　学　□短大(高専)　□専門学校<br>□高　校　□その他　　科卒業 | |
| 当研修に関する経験年数 | 年　　ケ月 ／ 役 職 名 | □事務 □技術 |
| 勤　務　先 | (勤務先名)<br>部　　課 TEL | |
| | E－mail | |
| 勤　務　先　種　別 | □国，地方公共団体　□機構，旧公団，公社等　□技術センター，財団，社団<br>□建設業者　□コンサルタント等　□その他 | |
| 勤　務　先　所　在　地 | 〒　　－ | |
| 研 修 経 費 納 入 方 法 | 研 修 会 費 □ 振 込　□ 持 参 | 宿　泊　費　□振 込　□持 参 |
| 前 日 宿 泊（9 月 27 日） | 希　　望　□ す る　□しない | |

◎ 前日宿泊を希望（□する □しない）　　該当する項目を☑してください。
※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修業務を円滑に実施するために利用するもので、それ以外の目的では利用いたしません。

＜土質設計計算研修＞

受講者派遣機関名

〒　　－　　TEL

所　　在　　地

派遣事務担当者
所属・氏名